

平成21年12月15日

「雲南省昆明市人民政府経済交流促進会」を2009年12月15日に新宿京王プラザホテル47階“あおぞらの間”で開催し、企業の方やNPO関係者を含め150名が参加され盛大に実施されました。

経済交流会に先立ち、日本経済新聞社と会見を行い張祖林昆明市長は、昆明市の現状を話されました。

昆明市は中国南西部に位置し交通網が不便であったが、現在は改革・開放政策により東南アジア、南アジアへの拠点として注目されている。新昆明空港はハブ空港として2011年に開港予定。この空港は中国国内で北京、上海、広州に次ぐ4番目の規模を持ち、年間8千万人の需要を見込みこんでいる。一方鉄道網は、マレーシアのマハティール首相提案によるパンアジア鉄道の基点として昆明より3路線（東線、中央線、西線）が東南アジア諸国に通じる予定で、中国国内では着工している。東線は昆明⇄ベトナムのハノイ、中央線は昆明⇄ラオス・タイ・シンガポールを結び、西線は昆明⇄ミャンマーを結ぶ。高速道路は昆明⇄タイのバンコクがすでに開通している。

2009.12.15(於：新宿京王プラザホテル)

張祖林市長のご挨拶



会場の状況



民族衣装を着ていただいた通訳の方々

